

## 鱗魚

按石斑魚狀似彈塗魚而頭大尾細有鬚有硬鬚有細鱗如無其背斑文淺黑色腹白大者三四寸常伏石間故稱石伏又背腹其黑者呼名談義坊主

〔重修本草綱目啓蒙二十九〕杜父魚○中略

增 杜父魚ヲゴリニ充ツル古說ハ誤ナリゴリハ形小ニシテ一二寸許形同ジケレドモ鳴カズ漢名石伏魚福州府志和名ニモ石ブシト云源氏物語ニ見ヘタリ今モ江州ニコノ名ノコリテイシブシヨト云大和本草ニゴリノ大ナルヲカジカト云ハ非ナリ

〔毛吹草三〕山城 賀茂川鱈ハシブシ

加賀 淺野川鱈ゴリ

〔和爾雅六〕魚鱈魚イサ春魚同土

〔物類稱呼二〕鱈いさゝ北國にてかねたゝきと云京師にてだんぎばうといふ○中略

俗にちりめんざこといふは此魚の乾たる物也又駿河にてかねたゝきと云は別物也

〔大和本草十〕鱈魚ササ本草ニノス小魚ナリ春ハ多ク川ニ上ル細魚也川ノ淺キ處ヲノボル故一名サノボリト云近江ノ和爾越前敦賀ニ多シ形鱈ニ似タリ或曰イサゝハ鱈ノ子也

〔重修本草綱目啓蒙二十九〕鱈魚

イサゝドロメソ攝州ジヤミ豫吉田

シラス同上大洲

シラス同上

大洲

シ

ラ・スタツクリ筑前

シラスナゴコアイ大坂

一名鶯毛魚典籍

麥魚正字

銀魚廣

新語

## 香魚

同土

不サ々ハ攝州兵庫ニテ季春ノ時布網ヲ海磯ニ布テ取ル長サ一寸許白色ニシテ微黒水ト一色ナリ水中ニ於テハソノ形ヲ見ズタゞ目睛黒シ體粘滑ニシテ泥鱈ノ如シ生柳枝ヲ以テ攬スレバ粘セズコレヲ煮或石灰少鹽水ヲ投入スル時ハ色白ク脇ノ中間ニ黒條アリ卽腸ノ透見スルナリ此魚ヲ煮テ乾ス者ヲチリメンザコト云フ是鶯毛艇ナリ大小アリ最小二三ナルヲ上品トス薄ク板ノ如ク掠ヘ乾シタルヲシラスボシ江戸云又タゞミイワシ同ト云此魚ハドロメンイ